

大久野島ビジターセンター便り

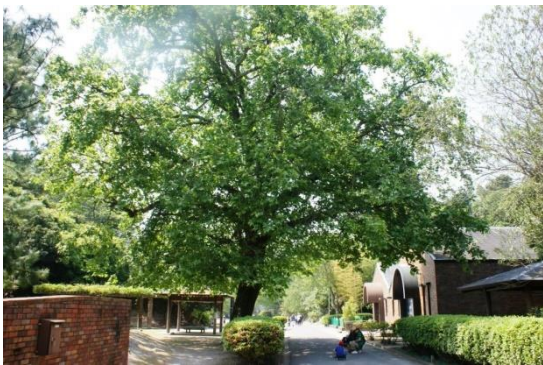
Vol.72 (H28.5.31)

小さかった植物たちの葉っぱがグングンと大きくなり、緑が濃くなってきましたね。

木々を観察していると、春先に花の咲いた木には早くも実がついていました。オオシマザクラのサクラランボは、熟して落ちると島のウサギたちのご馳走になります。人も食べることができるのですが、さて味のほうは…?! 是非島でお楽しみください!

今回は、この時期の自然観察ポイントをみなさんにご紹介させていただきます。

じっくり観察してみよう!



【アメリカスズカケノキ(2016.5.24)】

- ・枝先に去年の実(茶色)と今年の実(緑色)が実っています。
- ・樹齢80年以上の大木なので木陰も広く、ひんやりとしているので、アナウサギたちが気持ちよさそうに涼んでいる様子が観察出来ます。



【シナサワグルミ(2016.5.24)】

- ・緑色の実がブドウの房のように垂れ下がって実っています。1つ1つの実のかたちは、ハートやウサギの顔のように見えます。
- ・ビジターセンターでは茶色く熟す9月中旬に拾いに行き、クラフト体験で使う材料にしています。



【雨宿り中のアナウサギ(2015.5.3)】

- ・島に生息するアナウサギは雨がひどくなると、自分たちの巣穴の近くの雨宿り出来る場所に行き、毛づくろいをします。これからの梅雨の時期に観察してみてくださいね!



【ネジキの花(2016.5.31)】

- ・白い小さな花が茂った葉に隠れるようにひっそりと咲いています。
- ・島に多く生育しているなので、この時期はネジキの甘い良い香りが島中に漂います。

大久野島ビジターセンター便り vol.72 H28.5.31 発行
発行・編集：大久野島ビジターセンター
〒729-2311 広島県竹原市忠海町大久野島
電話・FAX：(0846) 26-0100
開館：9:00～16:00 休館日：水曜日（1-2月は水・木）
お問い合わせなどはこちらまで 担当 馬場